

令和 4 年 6 月 21 日現在

機関番号：13301

研究種目：基盤研究(C) (一般)

研究期間：2019～2021

課題番号：19K00003

研究課題名(和文)メルロ＝ポンティの未刊草稿の研究

研究課題名(英文)Research on Merleau-Ponty's Unpublished Manuscripts

研究代表者

DALISSIER Michel (Dalissier, Michel)

金沢大学・GS教育系・准教授

研究者番号：30468532

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 3,300,000円

研究成果の概要(和文)：本研究の発展は、新型コロナ・ウイルスの感染状態のため、研究の遂行に関わる障害にぶつかり非常に遅延されました。特に海外への出張と出版の速度に関して困難に遭いました。とはいえ、論文作成活動、電子資料についての予備調査、これからの出版に関する著作権の交渉などを通じて、本研究は別の研究道を辿り、これから有望な業績の出版へ向かっています。

研究成果の学術的意義や社会的意義

This research renews our knowledge of Merleau-Ponty's philosophy and represents a groundbreaking contribution to phenomenology

研究成果の概要(英文)：The research has been disturbed by the corona crisis but offers promising results in the long run.

研究分野：Philosophy

キーワード：Maurice Merleau-Ponty

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

## 1. 研究開始当初の背景

モーリス・メルロ＝ポンティ (Maurice Merleau-Ponty, 1908-1961) は、フランスの現象学を代表する哲学者として知られている。とりわけその身体についての研究は、哲学にとどまらず、社会学、美学、認知科学、ロボット工学、精神医学、看護学、教育学など幅広い分野に影響を与えてきた。しかし、53歳という年齢で亡くなったことから、その思想の多くの部分が未刊草稿の形で残されることになった。その多くが読解されフランス語で出版されているが、(1)まだ解読も出版もされていないもの、(2)出版はされているが不完全なもの、(3)邦訳されていないものがある。

## 2. 研究の目的

本研究は、メルロ＝ポンティの遺稿を共同で解読、校訂、編集、研究し、その成果を出版、邦訳、学会発表などを通じて公表することを目的としている。

メルロ＝ポンティの遺稿は、現在フランス語での出版が進んでいるが、未刊のものや、解読に問題があるものがある。本研究では、第一にフランス国立図書館などに所蔵されている原本を解読し、また既刊の草稿を校訂して、原テキストを確定したい。第二に、草稿が扱うテーマは、哲学のほか文学、政治学、生物学、心理学、言語学など広い分野にわたり、現在では希少な文献を参照している場合も多い。本研究では、これらの文献を調査することによって、またこれらの分野の研究者を招いて討議することによって、草稿の背景を明らかにしたい。第三に、こうした研究成果をフランスで出版すると同時に、邦訳を進めたい。

## 3. 研究の方法

草稿類を4つのグループに分け、それぞれの担当者が、解読、校訂、編集、翻訳を並行して進める。定期的に全体会議を開いて、国内外の研究者を招聘してメルロ＝ポンティの記述の背景を明らかにするための研究を行う。

第1グループ (ダリシエ・ミシエル、加國尚志) :

『40年代後期草稿』の解読、出版ならびに『自然』の校訂、邦訳

第2グループ (本郷均、ダリシエ・ミシエル) :

『言語の文学的使用』の校訂、邦訳

第3グループ (廣瀬浩司、ダリシエ・ミシエル) :

『制度化・受動性講義』の校訂、邦訳

第4グループ (全員) :

『見えるものと見えないもの』の校訂

## 4. 研究成果

本研究の遂行は、新型コロナ・ウイルスの感染の影響で大変遅れました。結果的には、第1グループの『40年代後期草稿』の解読、出版ならびに『自然』の校訂、邦訳の作業しか終わっていませんでした。現在、本研究の成果として、モーリス・メルロ＝ポンティ (著) 『自然 コレージュ・ド・フランス講義ノート』ドミニク・セグラール (編集)、松葉 祥一 (翻訳)、加國尚志 (翻訳) みすず書房、2020年に出版されました。『40年代後期草稿』の解読版は、出版する予定です。また、

本研究に関する準備中、作成中、出版中の研究成果が多く、次の研究プロジェクト、2022 年度基盤研究(C) (一般)「メルロ＝ポンティの中・後期草稿の研究 原テキストの確定のために」(22K00008)に関わります。

## 5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計11件（うち査読付論文 11件 / うち国際共著 11件 / うちオープンアクセス 0件）

1. 著者名 Michel Dalissier	4. 巻 60/3
2. 論文標題 BERGSON and Logic	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Dialogue. Canadian Philosophical Review	6. 最初と最後の頁 525-556
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Michel Dalissier	4. 巻 CXII-3
2. 論文標題 Reaching Objectivity: MERLEAU-PONTY against the Dream of Absolute Objectivity	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Revista di Filosofia Neo-Scholastica	6. 最初と最後の頁 741-771
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Michel Dalissier	4. 巻 4
2. 論文標題 MERLEAU-PONTY: from Strangeness to the Orient	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Phenomenological Studies	6. 最初と最後の頁 173-199
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Maurice Merleau-Ponty/Michel Dalissier	4. 巻 22
2. 論文標題 Problems of Yesterday and Today: From GIDE to SARTRE, texts transcribed from the French, established, presented and annotated by M. DALISSIER	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Chiasmi International	6. 最初と最後の頁 31-38
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Maurice Merleau-Ponty/Michel Dalissier	4. 巻 22
2. 論文標題 Problems of Yesterday and Today: From GIDE to SARTRE, texts transcribed, established, presented and annotated by M. DALISSIER, translated in English by Bryan SMYTH	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Chiasmi International	6. 最初と最後の頁 39-47
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Maurice Merleau-Ponty/Michel Dalissier	4. 巻 20
2. 論文標題 Problems of Yesterday and Today: From GIDE to SARTRE, texts transcribed, established, presented and annotated by M. DALISSIER, translated in Italien by Gael CAIGNARD	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Chiasmi International	6. 最初と最後の頁 49-57
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Michel Dalissier	4. 巻 20
2. 論文標題 Introduction	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Chiasmi International	6. 最初と最後の頁 17-22
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Michel Dalissier	4. 巻 20
2. 論文標題 Introduction, English version	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Chiasmi International	6. 最初と最後の頁 23-26
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Michel Dalissier	4. 巻 20
2. 論文標題 Introduction, Italian version	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Chiasmi International	6. 最初と最後の頁 27-30
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Michel Dalissier	4. 巻 1
2. 論文標題 The Case Omori Shozo	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 A. ROCHER Regards russes et francais sur les philosophies asiatiques (Bordeaux : Maison des Sciences de l'Homme d'Aquitaine)	6. 最初と最後の頁 151-175
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Michel Dalissier	4. 巻 22
2. 論文標題 Merleau-Ponty and Consciousness Bogged Down: In the Heart of the Phenomenology of Perception	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Merleau-Ponty Studies	6. 最初と最後の頁 21-40
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

〔学会発表〕 計3件 (うち招待講演 3件 / うち国際学会 3件)

1. 発表者名 Michel Dalissier
2. 発表標題 BERGSON: Mechanics, Mystic, and Technology
3. 学会等名 Technische Universitat Braunschweig, Germany (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Michel Dalissier
2. 発表標題 The Imperceptible - MERLEAU-PONTY
3. 学会等名 Philosophische Fakultät, Albert-Ludwigs-Universität Freiburg (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Michel Dalissier
2. 発表標題 Debate the Debate: HEIDEGGER and CASSIRER in Davos
3. 学会等名 Kyoto in Davos, Institute of Philosophy, Hildesheim University, Germany (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

〔図書〕 計0件

〔産業財産権〕

〔その他〕

2021Polydore de Paepé Prize, 2016-2020, Royal Academy of Science, Letters, and Fine Arts, Belgium, Class of Letters, Moral and Political Sciences (euros 1250).  
 Awarded book: In Reality: BERGSON Beyond Duration (Paris: Mimesis, 2017).  
 2021Merleau-Ponty Studies Prize, Merleau-Ponty Circle of Japan.  
 Awarded article: "Reaching Objectivity: MERLEAU-PONTY against the Dream of Absolute Objectivity", Rivista di Filosofia Neo-Scolastica, 112/3, 741-771.  
 2022-2025 Research Grant, Chiang Ching-kuo Foundation (\$ 40,800).

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	本郷 均  (Hongo Hitoshi)  (00229246)	東京電機大学・工学部・教授    (32657)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	廣瀬 浩司  (Hirose Koji)  (90262089)	筑波大学・人文社会系・教授    (12102)	
研究分担者	加國 尚志  (Kakuni Takashi)  (90351311)	立命館大学・文学部・教授    (34315)	

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関